

東京都立大学附属高等学校同窓会「2012年版同窓会報」

「企画編集会議」議題 および議事録

日 時：平成24年6月16日（日）午後2時～4時

会 場：都立桜修館中等教育学校A棟3階「会議室」

編集委員：野口貞義（04期）、宍戸迪武（13期）、川田秀文（14期）、北原久和（18期）、
根岸之夫（21期）、石川恵子（35期）、末績理紗（61期）

* 藤牧忠親（40期）は辞退

* 欠席：川田秀文（14期）

議題：内容と体裁の検討、原稿依頼先の決定、進行手順について

体裁：A4版、4色×4色、12ページ、中綴じ、三つ折り、定形封筒（横形）封入

原稿締切日：平成24年10月31日

発行：平成24年12月1日

内容（案）：

1、宍戸迪武新理事長巻頭言

2、臨時総会報告

* 新人事を承認

* 会則を改定 →改定された会則のみ掲載

3、簗原利憲新監事、北原久利新会計紹介

4、会費の納入状況と会費納入のお願い

* 会費納入の方法（3年会費の期間の設定）

* 振替用紙：ゆうちょ銀行（赤刷り）とコンビニ用運用、未納入者に同封

→会費の納入方法は別途（9/8日予定の理事会で）決めてから

* 会費納入者の氏名、卒業期の掲載 →掲載しない

5、都立桜修館中等教育学校小林洋司校長挨拶

* 学校の現状と1期生の進学状況について

6、第64回記念祭「水族館」レポート

* 9月8日（土）午前9時～午後4時30分、9日（日）午前9時～午後3時

* 「八雲が丘の集い」をB棟4階6-C教室に出展

* 出展企画について

7、「八雲が丘文庫」に図書寄贈のお願い

* 蔵書目録 →追加分のみ

8、思い出の部活動

* 前号は休載

体育会系：

文化会系：

●昔はなかった新しい部の紹介

→今まで掲載していない部を調べてから、手分けして依頼する。

9、なつかしの恩師連載 VOI.2

*4名（1ページ2名×2ページ）

→上田先生など、住所を知っている野口さんから正式依頼する。

事前に知っている編集委員から電話で依頼すること。

10、平成23年度収支計算書 →理事会承認後に原稿入手

11、名簿補遺・訃報

12、盛んな同期会・クラス会・同好会レポート

*4期、16期、八雲展、機械技術研究会 etc.

13、ホームページの運営について

14、住所変更等の連絡方法

15、住所不明者一覧（約3,000名）

*別紙で同封 →掲載せず、HPの運営、住所変更等の連絡方法および住所不明者一覧をHPに掲載する旨を一括して、最後のページの最下段にまとめて掲載する

16、理事・評議員が未決定の期・クラスに決定の督促

未決定の期:24、35、38、40、42、44、47、48、50、54、55の各期

→掲載せず、別途選出方法を理事会等で検討する。

17、「同窓会全会員名簿」100部、「閉校記念誌」12部（ゆうちょ銀行振替用紙）

吉松安弘・著「旧制高等学校の青春彷徨（仮称）」（ゆうちょ銀行振替用紙）

「校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌歌集DVD」102部（ゆうちょ銀行振替用紙）の販売

→名簿、DVDのみ振替用紙を同封する。記事掲載も？

18、編集委員（欄外）

19、その他

[封筒の表面に記載する文字]

東京都立大学附属高等学校同窓会「同窓会報」をお送りします。

新役員の紹介、今後の同窓会の運営、臨時総会の議決など

重要なお知らせがありますので、必ず開封してお読みください。

発信：東京都立大学附属高等学校同窓会同窓会報編集委員会事務局

〒158-0084 東京都世田谷区東玉川2-3-15 野口貞義方

→宍戸理事長の住所を記載する。(事務担当常務理事が決まれば変更する)

追加・総論

※1、桜修館の「学」フォーラムに講師を同窓会が派遣している。同窓会活動のPRとして昨年の講師である瀧野日出雄氏(30期)に野口さんが昨年の模様を書いてくれるよう執筆を依頼する。

※2、昨年の理事会において、経費削減のため、会報の作成費を削減したらどうかとの提案があったが、会則の変更や組織体制人事の変更があり今回は前回並みの分量(A4版、4色×4色、12頁)で行い、次回より削減とする。

※3 会費徴収の方法や八雲が丘学友会との関係で記事が書けないという問題が出てきたが、それは会報編集委員会が決めるべき事項でないため、9/8日の記念祭の日に臨時に理事会を開き、そこで決めたものを掲載することにした。